



おおくす

校長 藤本 尚

今年度の長太小学校改革方針を作成しました。この方針で学校教育活動を進めます。

学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成

I めざす学校像

めざす学校像

楽しくて明日も来たくなる学校

- (1) 居場所があり、互いがつながり、落ち着いて自ら学べる学校
- (2) 子ども同士が伝え合い、わかる・できる喜びが味わえる学校
- (3) 保護者、地域と共に充実した教育を創る学校子

めざす教職員像

- (1) 子どものより良い成長を願い、子どもに自己^{じこじつげん}実現させることができる教職員
- (2) 学校教育目標の達成に向け、一丸となって指導に取り組む教職員
- (3) 自己の職能を伸ばすために研鑽を積み、互いに切磋^{せつさたくま}琢磨する教職員

めざす子ども像

- (1) よく考え、進んで学ぶ子
 - ① 学習の仕方を身につけ、進んで学ぼうとする子
 - ② 人の話をよく聞き、自分の考えを創る子
 - ③ 自分の思いや考えを、的確な言葉で伝え合うことができる子
- (2) 自分も人も大切にする子
 - ① 自分自身を大切な存在であると認識し、命を大切にする子
 - ② 人の思いを尊重し、思いやりをもってかかわる子
 - ③ 学校のきまりや社会のルールを守って行動する子

(3) やり抜く心を持ち、たくましい子

- ① 自分の決めたことを、最後までやりとげようとする子
- ② 自分の役割や係の仕事を、きちんとやりとげる子
- ③ 自分の成長を喜び、体力を伸ばそうとがんばる子

II 経営方針

- (1) 基礎学力と学習言語の定着及び伝え合う学びができる授業の研鑽^{けんさん}に励む。
- (2) 自己肯定感^{じ ここうていかん}を育みともに生きる心の育成を図る。
- (3) 気づき、やりぬく力を備えた心と体の育成を図る。
- (4) 家庭・地域と連携し、信頼される学校教育の実現をめざす。
- (5) 総勤務時間^{そうきんむじかん}を縮減^{しゅくげん}し、働きやすい職場環境の実現をめざす。
 - ①月 45 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。
 - ②年 360 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。
 - ③時間外労働を令和 2 年度比で月 2 時間削減 (28 時間/月) する。
 - ④休暇 (年休・特休の合計) 取得を年 15 日以上にする。
 - ⑤定時退校日を月 2 回実施し、設定日に定時退校できる職員の割合 86% を目指す。
 - ⑥放課後に開催され 60 分以内に終了する会議の割合 50% を目指す。

【長太小学校のきまり：運動場は一方通行（自動車）】

引き渡し訓練等で運動場に車を停めることがあります。その際は、東門（体育館側）から入り、西門から出ていただく一方通行になっています。自転車は校内では押して歩いています。

全校がこのルールで動きますので、逆走しますと危険な状態になり、さらに渋滞を引き起こします。ご注意ください、ご協力をよろしくお願いいたします。

【三重県交通安全条例が制定：自転車保険の加入義務化へ】

今年の 10 月 1 日から自転車損害賠償責任保険等への加入義務化になります。監護する未成年者が自転車を運転する場合は、保護者が加入することになりました。自動車保険に付随している自転車保険等が対象になりそうです。

詳しくは三重県環境生活部くらし交通安全課 059-224-2410 までお問合せください。